

用美の「たいこ」は、
美味しく鳴る。

金属の光沢に和の質感を持つ、しかも大きな器を作りたい。国内で作れば当然高額なものになってしまうそのビュッフェ用盛器を、あえて海外で挑戦することで多くの方に使っていただける価格帯にすることができました。現地へ赴き細部にわたり指導、改良に改良を重ね1年という時間をかけようやく完成しました。太鼓のような形、植目の風合いに「和」の表情がいきる「たいこ」は、一つ一つがすべて手作りで完成されます。氷を敷きすのこを載せた上に料理を置きます。冷えた「たいこ」の外側には水滴が付きより涼感が演出されます。すのこを外し、氷と水を入れればワインや冷酒を入れるクーラーとしても使用できます。



冷業用盛込器・たいこ(093ページ掲載)

用美のディテールには「和」が宿る。